

大竹伸朗 SHINRO OHNAKA

既憶景

FOUND / MEMORY / ASPECT

2014年6月27日（金）-2015年1月12日（月・祝）

宮浦ギャラリー六区では、6月27日（金）より、大竹伸朗氏による企画展「既憶景」（きおくけい）を開催します。

「既憶景」とは、「既に記憶をもった断片がもたらす風景」を意味します。本企画展では、作家が東京から宇和島に拠点を移した直後となる1988-97年に制作された「網膜」シリーズや、作家が自ら収集した廃船木材など、さまざまな廃材の断片を組み合わせで作られた作品群を計7点展示します。

これらの作品は、宮浦ギャラリー六区という場の記憶と、作品素材そのものが持つ来歴、訪れる人々の中にある個々の記憶が混ざり合い、もう一つの風景＝記憶をつくりだします。場の記憶、訪れる人と島、過去～現在が無意識のうちに交差し、新たな記憶の風景が生まれ、残る一。鑑賞者にとって「既憶景」がそうした機会になれば幸いです。皆様には広く告知にご協力いただけますようお願い申し上げます。

なお、企画展開催初日はオープニングセレモニーのほか、一般の方を対象とした大竹伸朗氏のトークイベントや、直島の大竹作品鑑賞ツアーなどを開催します。この機会にぜひご取材にお越しくくださいますようお願い申し上げます。

宮浦ギャラリー六区は、2013年7月、直島・宮ノ浦地区にオープンしたギャラリーです。建築家・西沢大良により、かつて直島の島民の方々が娯楽を求めて行き交っていた「パチンコ999（スリーナイン）」が、隣接する公園とともに、島内外の人々が集う新たな憩いの場として生まれ変わりました。



大竹伸朗「網膜（虫の記憶）」1990年

サイズ：300.2×230.5×10.5cm

カメラマンが捨てたポラロイド・フィルムに偶然作りだされた画像から着想された「網膜」シリーズの中の一点。

取材・掲載に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦

〒761-3110 香川県香川郡直島町 850
E-mail press@fukutake-artmuseum.jpTel 087-892-2550 Fax 087-892-4466
<http://www.benesse-artsite.jp/>Benesse
Art Site
Naoshima

大竹伸朗(美術家)

1955年東京生まれ。1980年代初頭より国内外で作品発表を開始。
1994年：「Open Air'94 "OUT OF BOUNDS" 海景のなかの現代美術展」(ベネッセハウスミュージアム)で《シップヤード・ワークス》発表。
2001年：「スタンダード」展で直島にて《落合商店》発表。
2002年：「Man Is Basically Good 大竹伸朗個展1982-2000」(ベネッセハウスミュージアム)開催。
2006年：直島にて家プロジェクト「はいしゃ」《舌上夢／ボッコン視》発表。「大竹伸朗 全景 1955-2006」(東京都現代美術館)開催。
2009年：直島にて《直島銭湯「I♥湯」》完成。
2010年：第8回光州ビエンナーレ(韓国)参加。瀬戸内国際芸術祭2010参加。
2012年：「ドクメンタ(13)」(ドイツ)参加。「大竹伸朗展」(アートソング・センター、韓国)開催。
2013年：第55回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展(イタリア)参加。瀬戸内国際芸術祭2013参加、女木島にて《女根／めこん》発表。「大竹伸朗展 ニューニュー」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川)、「大竹伸朗展 憶速」(高松市美術館、香川)開催。
2014年：ヨコハマトリエンナーレ2014、札幌国際芸術祭2014参加予定。



大竹伸朗「船釘箱の為の絵」1987-88年
サイズ:233.5×216×35.5cm
船大工が釘を入れるために利用した箱
などを利用して作られた作品。

「既憶景」オープニングイベント

開催日：2014年6月27日(金)

- | | |
|-------------|---|
| 10:00-11:30 | スタッフによる大竹作品鑑賞ツアー(対象:招待者および報道関係者)
【鑑賞作品(予定)：宮浦ギャラリー六区、家プロジェクト「はいしゃ」、直島銭湯「I♥湯」外観など】 |
| 11:30-12:30 | オープニングセレモニー・レセプション(対象:招待者および報道関係者) |
| 13:00-14:15 | 大竹伸朗氏によるアーティストトーク(対象:一般の方)
(場所:直島町西部公民館 / 料金:無料 / 要事前申込み) |
| 14:15-14:30 | オリジナルグッズ販売&サイン会 |
| 14:30-16:30 | スタッフによる大竹作品鑑賞ツアー(対象:アーティストトークにご参加の方)
【鑑賞作品(予定)：宮浦ギャラリー六区、ベネッセハウスミュージアム、家プロジェクト「はいしゃ」、直島銭湯「I♥湯」外観など】 ※館内作品については別途鑑賞料が必要 / 要事前申込み) |

※イベント内容の詳細は、ベネッセアートサイト直島の公式サイト(ニュース欄(トップページ))にてご案内いたします。

<http://www.benesse-artsite.jp/>

施設情報

会場 宮浦ギャラリー六区[香川県香川郡直島町2310-77]
会期 2014年6月27日[金]-2015年1月12日[月・祝]
開館時間 10:00 - 18:00
休館日 月曜日[祝日の場合は開館、翌日休館]
鑑賞料金 310円[15歳以下無料]
問い合わせ 087-892-3754 (福武財団)
主催 公益財団法人 福武財団

<http://www.benesse-artsite.jp/miyanoura-gallery6/kiokukei.html>

交通アクセス

「海の駅なおしま」より徒歩5分・直島
銭湯「I♥湯」より徒歩3分。
※駐車場はございませんので、恐れ入
りますが、お車でのご来場はご遠慮く
ださい。

取材・掲載に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦

〒761-3110 香川県香川郡直島町850 Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466
E-mail press@fukutake-artmuseum.jp <http://www.benesse-artsite.jp/>

Benesse
Art Site
Naoshima

宮浦ギャラリー六区

FAX返信先 087-892-4466

ご取材希望の方は、下記ご記入の上、FAXにてご返信ください。

宮浦ギャラリー六区 「大竹伸朗 既憶景」

取材対象：（ご希望の取材対象項目にチェックを入れてください）

- 10:00-11:30 スタッフによる大竹作品鑑賞ツアー（対象：招待者・報道関係者）
- 11:30-12:30 オープニングセレモニー（対象：招待者・報道関係者）
- 13:00-14:15 大竹伸朗氏によるアーティストトーク（対象：一般の方）
- 14:30-16:30 スタッフによる大竹作品鑑賞ツアー（対象：一般の方）

お名前： (人数 人)

媒体名： ご所属：

電話： FAX：

E-mail：

【取材・撮影・公式画像についてのご案内】

- ・オープニング当日は、「既憶景」の展示風景をご撮影いただけます。（※肖像権のご確認は各社にてご対応をお願いいたします。）
- ・本リリースに使用している作品画像のお貸出しは、ベネッセアートサイト直島のWEBサイト「プレス」ページより承ります。
(⇒ <http://www.benesse-artsite.jp/contact/press.html>)

【個人情報の利用目的について】

ご記入いただいた個人情報は、ベネッセアートサイト直島が実施するイベントおよびそれに関連する連絡のために利用するほか、プレスリリースをご案内する際に利用することがあります。今後のご案内が不要な方はその旨をご連絡ください。

取材・掲載に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦

〒761-3110 香川県香川郡直島町 850 Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466
E-mail press@fukutake-artmuseum.jp <http://www.benesse-artsite.jp/>

Benesse
Art Site
Naoshima